

医薬品の濫用による健康被害に関する調査

分担研究者 吉田 直子（金沢大学医薬保健研究域薬学系）
研究協力者 三谷 柚里（金沢大学医薬保健学域薬学類）

研究要旨

【目的】医薬品の濫用とその健康被害に関する論文を調査し、医薬品の濫用による健康被害事例を収集・把握することを目的とした。

【方法】キーワード「オーバードーズ」で、本文あり（無料）で絞り込み、2024 年 3 月 25 日までに医中誌 Web に掲載された原著論文を検索した。検出された全ての原著論文の内容を確認し、医薬品の濫用による健康被害に関する論文を抽出した。

【結果及び考察】原著論文 268 編のうち薬物による健康被害の症例報告 199 件を確認し、医師から処方された医薬品による健康被害 57 件、OTC 医薬品による健康被害 39 件を検出した。OTC 医薬品の過剰摂取事例として、ジフェンヒドラミン、カフェインによる致死例が報告されていた。医薬品の個人輸入に加え、近年、SNS 上での医薬品の個人間取引が散見される等、医薬品の入手経路が拡大している現状を鑑み、濫用や健康被害を未然に回避するため、医薬品の不適正流通、不適正使用抑止に向けた啓発等が必要であると考えられた。

【結論】医中誌 Web 内に掲載されている論文について調査することで、国内のオーバードーズによる健康被害事例の一部を把握することができた。一方で、国内の原著論文として報告された症例に限定されているため、国内の健康被害の傾向を掴むためには、原著論文以外にも対象に追加する等により、さらに情報を収集する必要性が示された。

A. 研究目的

近年、覚せい剤や合成麻薬などの違法薬物ではなく、医薬品のオーバードーズによる薬物乱用が増加傾向にある。医薬品の不適切使用は、市民の健康に害を与え、最悪の場合死に至らしめる。その健康被害の原因となる薬物は、処方箋が必要な睡眠薬や抗不安薬などの医療用医薬品

から、処方箋がなくても薬局やドラッグストアで購入できる OTC（Over the Counter）医薬品と多岐にわたる。OTC 医薬品に関しては、通信販売サイトでも購入できるものがある。さらに、近年インターネット上で、睡眠薬や抗不安薬、抗精神病薬等の医療用医薬品及び一部の OTC 医薬品に、幻覚や興奮作用、鎮静作用がある、

または過剰摂取によって死に至るなどの情報が閲覧されやすくなった。さらに、2014 年の薬事法改定により要指導医薬品を除く OTC 医薬品の通信販売が解禁され、OTC 医薬品による急性薬物中毒患者数の割合が増加傾向にある¹⁾。オーバードーズの流行は個人の健康被害だけでなく、インターネットや SNS によりオーバードーズの情報が拡散されることで社会的な問題に拡大する可能性がある。

このような国内の医薬品過剰摂取の詳細は不明であり、医薬品濫用による健康被害の実態の全体像は正確に把握しきれていない。メディアや自治体のホームページでオーバードーズの現状が報道、掲載されているが、その健康被害についてはごく一部しか情報を得ることができない。そこでわれわれは、国内の学術論文により、より正確に医薬品オーバードーズによる健康被害状況の実態に関する調査をしてきた。

2024 年 3 月 25 日までの医薬品のオーバードーズに関する国内の論文を調査し、医薬品オーバードーズによる健康被害事例に関する学術論文のデータベースを更新することを目的とした。

なお、海外での「オーバードーズ」は、オピオイド系麻薬の過剰摂取のことを指すことが多く、医薬品の規制に関しても国内と事情が異なるため、収集する論文の範囲は国内に限定した。

B. 研究方法

キーワード「オーバードーズ」で、本文あり(無料) で絞り込み、2024 年 3 月 25 日までに 医中誌 Web に掲載された文献を

検索した。検出された全ての論文の内容を確認し、医薬品の濫用による健康被害に関する論文を抽出した。本文が閲覧できないものに関しては、概要で得られる範囲で情報を収集した。なお、レビュー文献は本調査の趣旨に合致しないため、本報告の健康被害結果には含めなかったが、レビュー文献中の独立した症例報告については、本報告の健康被害の結果に含めた。

C. 結果

検索により 268 編の論文が検出され、薬物による健康被害 199 件の内容を確認した。検索の条件と標準に満たさない論文は 92 編であった。199 件中、OTC 医薬品（文献中で市販薬と表記された医薬品を含む）関連の症例は 39 件、医薬品として分類できなかった製品・化合物に関連がある症例は 11 件であった。また、過半数は医療用医薬品と関連している症例であり、被害者本人や被害者家族が医師から処方された医薬品を過剰摂取する報告だけでなく、「医師から処方された」などと記載されていない入手経路不明の医療用医薬品を過剰摂取していた報告もあった。

健康被害の原因薬物の種類の内訳を表 1 に示した。医療用医薬品と OTC 医薬品を含めた医薬品が関与している症例は 178 件であった。医療用医薬品の分類は、『今日の治療薬 2021』における薬効分類に従った。OTC 医薬品の分類は、『OTC 医薬品事典第 12 版』に従った。糖尿病治療薬に関連する健康被害が 16 件と最多であった。しかし、2021 年以降の論文におい

て、糖尿病治療薬関連の症例はメトホルミンによる2件のみで、その他は2015年以前に発生していた。抗不整脈薬や降圧薬など、生活習慣病の治療目的で常用するような医薬品のオーバードーズも散見され、精神疾患や不安障害の有無にかかわらずオーバードーズによる健康被害が起り得ることが本調査で示唆された。

健康被害に至った経緯の内訳を図1に示した。自殺・自傷目的、意図的に過量内服に至った症例（図1中「自傷」）が128件、被害者本人の自傷意図のない誤用や医療者による誤投与（図1中「誤用」）が21件、治療用量で使用したにもかかわらず健康被害が生じた例（図1中「治療」）が11件、事故が1件、特に記載がなかったもの（図1中「記載なし」）が38件であった。「記載なし」には、既往歴として精神疾患が記載されていて自傷行為が疑われる症例も含めた。

死亡に至った健康被害は18件であった。そのうち、4件が市販薬の不適切使用によるものであった。カフェインに関連している死亡件数が最多で6件、続いてジフェンヒドラミンに関連している死亡件数が2件であった。向精神薬に関連している死亡件数は2件であった。

D. 考察

2024年3月25日までに医中誌Webに掲載された医薬品の濫用に関連する論文を検索・抽出した。

医中誌Web内に掲載されている論文について調査することで、国内のオーバードーズによる健康被害の現状を把握することができた。一方で、国内の症例報告に

限定されているため件数が少なく、国内の健康被害の傾向を掴むためには、追加で情報を収集することが望まれる。PubMedを用いてキーワード“overdose”で検索したところ、オピオイドの過剰摂取に関連する論文が高頻度に検索結果に表示された。米国ではオピオイド乱用による健康被害が増加傾向にあるが²⁾、本調査より、日本国内において、オピオイドは薬物乱用による健康被害の主な原因薬物ではないと考えられる。海外と国内の薬物乱用の背景が異なるため、PubMedに検索範囲を拡大することは、国内の医薬品のオーバードーズによる健康被害の実態を調べるという目的に沿わないと考えられた。

OTC医薬品の過剰摂取による健康被害は39件であり、ジフェンヒドラミン、カフェインに至ってはオーバードーズにより死者が出ている。OTC医薬品の購入には処方箋が不要である。また、インターネットの普及により、OTC医薬品のオーバードーズに関する記事やコメントがウェブブログやSNSで閲覧される機会が増え、通信販売も可能となった。一部の通信販売サイトでは、ジフェンヒドラミンやカフェインが含有されたOTC医薬品が複数箱ずつ販売され、一度の注文で大量購入が可能となっていた。OTC医薬品の販売及び購入の規制強化がOTC医薬品のオーバードーズによる健康被害防止に必要であると考えられた。

医療用医薬品について、入手方法が不明な症例が報告されており、医薬品の不適正流通が否定できない。実際、SNS上で医療用医薬品の個人間取引が疑われる

やり取りがされている³⁾。

違法薬物乱用による健康被害の報告は0件であった。

E. 結論

医中誌 Web を用いて日本国内の医薬品濫用による健康被害の実態を調査した。医師から処方された薬による健康被害が57件、市販薬による健康被害が39件報告されていた。医薬品の濫用防止のために、医療用医薬品の流通経路の把握、OTC 医薬品の販売及び購入実態の把握及び規制強化が必要である。

F. 研究発表

なし

G. 引用文献

- 1) 広瀬正幸, 平川昭彦, 中野裕子, 田島康介, 山田成樹. 一般用医薬品による中毒患者の現状とその対策. 日臨救急医学会誌 (JJSEM) 2020 ; 23 : 702-6.
- 2) Olfson M, Waidmann T, King M, Pancini V, Schoenbaum M. Population-Based Opioid Prescribing and Overdose Deaths in the USA: an Observational Study. J Gen Intern Med. 2023 Feb;38(2):390-398. doi: 10.1007/s11606-022-07686-z. Epub 2022 Jun 3. PMID: 35657466; PMCID: PMC9905341.
- 3) 前川京子, Rahman Sofiqur, 吉田直子, 張若愚, 朱姝, 木村和子, 山口典枝, 森本剛. SNS サイトにおける医薬品等個人間取引の実態調査. 厚生労働科学研究費補助金(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研

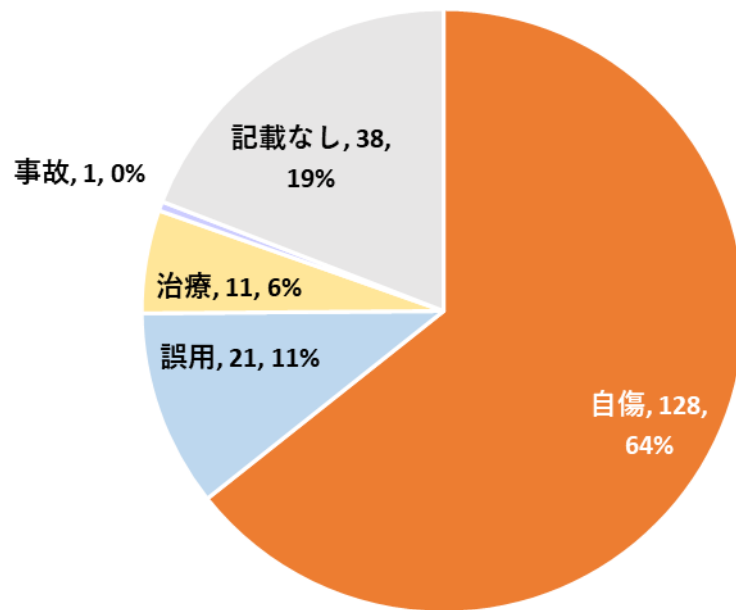


図 1. 健康被害に至った経緯

表 1. 医薬品の濫用による健康被害報告

No.	論文受理年月	健康被害	原因薬物	経緯	論文	Ref.
1	2023.07	20 代女性 死亡	致死域 3 化合物: クロルフェニ ラミン、オランザピン、ペモリ ン、中毒域 5 化合物: アルブラ ゾラム、クロルプロマジン、ジ ヒドロコデイン、エフェドリ ン、エスシタロプラム(治療域 or 低用量: アミトリプチリン、 アセナビン、プロナンセリン、 プロマゼパム、カフェイン、ク ロナゼパム、コデイン、デキス トロファン、エチゾラム、フル ニトラゼパム、ロラゼパム、メ チルエフェドリン、メチルフェ ニデート、ノルトリプチリン、 ペントバルビタール、フェノバ ルビタール、プロメタジン、シ ュードエフェドリン、ロビニロ ール、スルピリド、スボレキサ ント、トリアゾラム、ゾルピデ ム、ゾピクロン、3-ヒドロキシ プロマゼパム、7-アミノフルニ トラゼパム、 α -ヒドロキシト リアゾラム)	自傷	向精神薬などの処方薬およ び市販薬乱用による急性薬 物中毒死の 1 例	坂本ら、中毒研究(0914- 3777)36 巻 4 号 Page381- 384(2023.12)
2	2023.05	46 歳男性 低血圧	アムロジピン 2.5 mg132 錠、オ ルメサルタン 10 mg112 錠	自傷	カルシウム拮抗薬とアンジ オテンシン II 受容体拮抗薬 を過量内服した 1 例	生天目ら、中毒研究 (0914-3777)36 巻 4 号 Page377-380(2023.12)
3	2023.04	40 代男性 発作性上室 性頻拍	ビルジカイニド 30mg 20 カプセル	自傷	持続濾過透析(continuous hemodiafiltration;CHDF)が有 効であったビルジカイニド 中毒の 1 例 自験例および 本邦報告例の検討	益満ら、中毒研究(0914- 3777)36 巻 3 号 Page257- 263(2023.09)
4	2023.03	35 歳女性 動悸、低カ リウム血 症、高血 糖、乳酸値 上昇、QT 延 長	プロカテロール塩酸塩水和物 (メブチンエアー10 μ g 吸入 100 回)	自傷	プロカテロール塩酸塩水和 物吸入薬の過量吸入により 低カリウム血症をきたした 1 例	伏野ら、中毒研究(0914- 3777)36 巻 3 号 Page252- 256(2023.09)
5	2021.11	27 歳男性 全身倦怠 感、CRP 上 昇、白血球 数上昇	徐放性タクロリムス 30 mg (グ ラセプターカプセル 1.5 mg)	自傷	極度の肥満と CYP3A5*3/*3 遺伝子型を有する患者にお けるタクロリムスの過量投 与後の薬物動態 1 症例報 告(Pharmacokinetics of tacrolimus following an overdose in a patient with extreme obesity and genotype CYP3A5*3/*3: a case report)	Hirai ら、The Journal of Toxicological Sciences (0388-1350)47 巻 1-3 号 Page71-75(2022.)
6	2023.03	61 歳男性 嘔吐、意識 障害、血圧 低下	アムロジピンベシル酸塩 5mg56 錠	自傷	カルシウム拮抗薬中毒に対 し、カルシウム製剤の投与が 著効した 1 例	岩本ら、日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)44 巻 2 号 Page237- 240(2023.03)
7	2022.09	18 歳男性 全身性強直 性痙攣、意 識障害	エスエスブロン錠(ジヒドロコ デインリン酸塩 30mg、dl-メチ ルエフェドリン 50mg、クロル フェニラミンマレイン酸塩 8mg、無水カフェイン 90mg/12 錠)20-60 錠/day2 週間、レスタ ミンコーワ糖衣錠(ジフェンヒ ドラミン塩酸塩 0.86mg)最大 86 錠	記載なし	ヒスタミン H1 受容体拮抗 薬を含有する OTC 医薬品 2 剤の濫用により全身性強直 性痙攣をきたした若年者の 1 例	中塚ら、中毒研究(0914- 3777)36 巻 1 号 Page48- 50(2023.03)
8	2022.12	36 歳男性 嘔吐、低カ リウム血 症、乳酸ア シドーシ ス、頻脈性 不整脈	エスタロンモカ(無水カフェイ ン 100mg)120 錠	記載なし	血液透析療法で救命し得た 致死的急性カフェイン中毒 の 1 例	池谷ら、日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)43 巻 4 号 Page192- 194(2022.12)

9	2022.10	46 歳男性 乳酸アシドーシス、腎機能障害、高カリウム血症、耐糖能異常	メトホルミン 54.5g	自傷	メトホルミン過量服薬による乳酸アシドーシスに対して早期の血液透析導入が有用であった 1 例	小川ら, 中毒研究(0914-3777)36 巻 1 号 Page27-31(2023.03)
10	2021.09	69 歳女性 嘔吐、下痢、血痰、頻脈、高血圧、頻呼吸、横紋筋融解症、肝・腎機能障害	ゲフィチニブ 1500mg、ジアゼパム 8mg	自傷	ゲフィチニブ過量摂取により引き起こされた横紋筋融解症(Rhabdomyolysis Caused by Gefitinib Overdose)	Obayashi ら, Internal Medicine(0918-2918)61 巻 10 号 Page1577-1580(2022.05)
11	2022.06	28 歳女性 急性肝不全、肝性脳症	カプロデ N 錠(アセトアミノフェン 20g 以上)	記載なし	すでに血中濃度未検出であったアセトアミノフェン中毒による急性肝不全の 1 例	金子ら, 中毒研究(0914-3777)35 巻 4 号 Page325-328(2022.12)
12	2022.05	15 歳女性 昏睡状態	バルプロ酸 18g	自傷	バルプロ酸徐放剤過量内服により高アンモニア血症およびカルニチン欠乏を呈した 1 例	三好ら, 中毒研究(0914-3777)35 巻 4 号 Page313-318(2022.12)
13	2022.04	20 代女性 肝障害	アセトアミノフェン 19,080 mg (ナロン錠)	自傷	アセトアミノフェン中毒において薬物血中濃度の自施設測定が有用であった 2 症例	稲村ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)25 巻 4 号 Page722-726(2022.08)
14		20 代女性 アセトアミノフェン血中濃度高値継続 (健康被害なし)	アセトアミノフェン 32,175 mg (トラマドール・APAP 配合錠 99 錠)	記載なし		
15	2021.05	46 歳男性 白血球数増加、プロカルシトニンレベル上昇、大腸炎	アセトアミノフェン約 4.9g を 4 日間毎日	自傷	アセトアミノフェン過量摂取と急性肝障害の症例におけるプロカルシトニン超高値(Extremely Elevated Procalcitonin in a Case of Acetaminophen Overdose and Acute Liver Injury)	Nishimura ら, Internal Medicine(0918-2918)61 巻 1 号 Page115-118(2022.01)
16	2021.12	30 歳代男性 JCS300、高熱、頻脈、頻呼吸、SpO295%、Cre、CK、AST、ALT、Glu の上昇、K 値の低下、アセトアミノフェン濃度 9.1 ng/mL	セデス錠、エスエスブロン錠 (無水カフェイン 1,880~2,630mg(推定)、アセトアミノフェン 4,000~6,250mg(推定))	自傷	急性カフェイン中毒患者に実施した血液浄化法の評価	武田ら, 中毒研究(0914-3777)35 巻 3 号 Page186-191(2022.09)
17		30 歳代女性 嘔吐、体動困難、JCS20、頻脈、四肢の冷汗、嘔気、Glu、Lac の上昇、K 値の低下	無水カフェイン 15600mg(PROLAB)(推定)	自傷		
18	2022.03	71 歳女性 ジスキネジア、発熱、CK 高値、白血球数上昇、	イストラデフィリン 40~60mg	誤用	イストラデフィリンの過量服薬が誘因と考えられた dyskinesia-hyperpyrexia syndrome の 1 例	小森ら, 臨床神経学(0009-918X)62 巻 8 号 Page627-631(2022.08)

19	2022.03	34 歳男性 GCS3 点、痙攣、昏睡、心電図異常、眼球クローゼス、横紋脳溶解、トリエージー DOA フェンシクリジン陽性	トラベルミン(ジフェンヒドラミンサリチル酸塩 40mg、ジプロフィリン 26mg)120 錠(空箱)	自傷	痙攣、心電図異常、眼球クローゼス、横紋脳溶解など多彩な症状を呈した市販薬トラベルミン(ジフェンヒドラミンサリチル酸塩、ジプロフィリン配合錠)中毒の 1 例	澤村ら、日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)25 巻 3 号 Page615-619(2022.06)
20	2022.02	34 歳男性 嘔気	KYK ラクラククーラント(不凍液、エチレングリコール 48~52wt%約 200mL)	自傷	迅速な病院間連携と急性期治療により良好な転帰をたどったエチレングリコール中毒の 1 例	品田ら、日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)25 巻 3 号 Page598-601(2022.06)
21	2021.12	50 歳代男性 嘔気嘔吐、下痢、乳酸アシドーシス、急性腎不全	メトホルミン推定 4000mg	自傷	メトホルミンの過量服薬により乳酸アシドーシスと急性腎不全を呈した 2 型糖尿病の 1 例	渡邊ら、糖尿病 (0021-437X)65 巻 4 号 Page188-194(2022.04)
22	2021.12	21 歳男性 意識障害 SpO2 90% 低血圧	無水エタノール	自傷	無水エタノールによる急性エタノール中毒の一例	吉田ら、日本救急医学会中部地方会誌 (1880-3547)17 巻 Page31-34(2021.12)
23	2021.12	40 歳女性 意識障害 メトヘモグロビン血症	ジアフェニルスルホン 25mg100 錠	自傷	急性薬物中毒によるメトヘモグロビン血症に血液透析を使用した 1 例	大石ら、日本救急医学会中部地方会誌 (1880-3547)17 巻 Page16-20(2021.12)
24	2020.10	30 代男性 死亡	カフェイン	記載なし	カフェイン中毒による 2 死亡例(Two Fatal Cases of Caffeine Poisoning)	Jerin ら、Shimane Journal of Medical Science(0386-5959)37 巻 3 号 Page103-107(2020.09)
25		40 代男性 死亡	カフェイン、ジフェンヒドラミン	記載なし		
26	2021.03	25 歳男性 嘔吐、頻呼吸、周期的振戦、腎障害、乳酸アシドーシス、頻脈	カフェイン 7.2g	自傷	腸管再吸収により血中濃度が再上昇したカフェイン中毒症例	佐藤ら、日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)28 巻 5 号 Page454-457(2021.09)
27	2021.06	49 歳男性 嘔吐、痙攣、低血圧、高熱、腹痛、non-occlusive mesenteric ischemia	イルベサルタン 100mg および アムロジピン 10mg 配合錠 20 錠、インダパミド 1mg 錠 20 錠、ニフェジピン 20mg 徐放錠 20 錠、ジクロフェナク 5mg 錠 2 錠	自傷	降圧剤の過量服薬後に発症した non-occlusive mesenteric ischemia の 1 例	松田ら、日本臨床外科学会雑誌(1345-2843)82 巻 8 号 Page1531-1536(2021.08)
28	2021.08	30 歳代男性 口腔内びらん、嚥下痛、汎血球減少	メトトレキサート	記載なし	青年男性の関節リウマチ治療中に発症したメトトレキサート過剰内服による汎血球減少を伴う皮膚粘膜障害の 1 例	塚本ら、西日本皮膚科 (0386-9784)83 巻 4 号 Page317-320(2021.08)
29	2021.08	60 代半ば男性 意識障害、乳酸アシドーシス	アルコール(大量飲酒)	自傷	薬剤過量内服と鑑別を要した急性アルコール中毒の 1 例	越田ら、加古川市民病院機構学術誌(2189-1567)10 巻 Page17-20(2021.08)
30	2021.03	17 歳女性 心肺停止、のちに死亡	推定レスタミンコーワ糖衣錠 1200 錠(ジフェンヒドラミン 12,000mg)	自傷	ジフェンヒドラミン中毒により心肺停止をきたした 1 例	鈴木ら、日本救急医学会関東地方会雑誌 (0287-301X)42 巻 2 号 Page35-38(2021.03)

31	2021.03	44 歳女性 意識障害	ソテピン 25mg79 錠, アルピブ ラゾール 12mg24 錠, ケチア ピン 100mg9 錠, レボメプロマ ジン 5mg4 錠, ラモトリギン 100mg72 錠, ラミクタール 100mg2 錠, クロナゼパム 1mg70 錠, クロナゼパム 0.5mg24 錠, トリアゾラム 0.25mg20 錠, アルプラゾラム 0.4mg18 錠, フルボキサミン 25mg66 錠, ミルタザピン 2 錠, プレクスビプラゾール 1mg8 錠	自傷	静脈脂肪乳剤療法が適応と 考えられた急性薬物中毒の 1 例	松井ら, 日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)42 巻 2 号 Page27- 30(2021.03)
32	2021.03	30 代男性 頻脈、高血 圧、間代性 痙攣、代謝 性アシドー シス	エストロンモカ(無水カフェイ ン 13g)	自傷	急性カフェイン中毒に対す る持続血液透析の施行経験	三浦ら, 日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)24 巻 3 号 Page429- 433(2021.06)
33	2020.09	57 歳女性 症状記載な し	エドキサバン 750mg	自傷	過量投与で病院に搬送され た日本人患者における抗凝 固薬エドキサバンの薬物動 態(Pharmacokinetics of anticoagulant edoxaban in overdose in a Japanese patient transported to hospital)	Adachi ら, Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences(2055-0294)6 巻 Page1 of 4-4 of 4(2020.09)
34	2020.06	54 歳男性 ST 上昇、心 原性ショッ ク	高濃度のノルエピネフリン	誤用	経皮的冠動脈インターベン ション施行時のノルエピネ フリン過剰投与による医原 性たこつぼ心筋症 1 症例 報告(Iatrogenic Takotsubo Cardiomyopathy Following Overdose Norepinephrine Administration During Percutaneous Coronary Intervention: A Case Report)	Chen ら, International Heart Journal(1349-2365)61 巻 6 号 Page1298- 1302(2020.11)
35	2020.06	33 歳女性 嘔吐、意識 障害、心室 細動	コハク酸シベンゾリン 100mg80 錠	自傷	集学的治療によって救命し 得たシベンゾリン過量内服 による心室細動の 1 例	安田ら, 心臓 (0586- 4488)53 巻 2 号 Page164- 169(2021.02)
36	2020.05	46 歳女性 嘔気、嘔 吐、腹痛	コルヒチン 0.5mg 錠 110 錠	自傷	遅発性に試験開腹を施行し たコルヒチン中毒の一例	村崎ら, 日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)27 巻 6 号 Page495- 496(2020.11)
37	2020.12	89 歳女性 動悸、嘔 気、意識障 害	ツロブテロールテープ 2mg2 枚	誤用	ツロブテロールテープの過 剰使用による中毒症が疑わ れた 1 例	中村ら, 日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)41 巻 4 号 Page407- 410(2020.12)
38	2020.03	45 歳女性 心停止を伴 う偶発性低 体温症、可 逆性後頭葉 白質脳症	(空包)ベントバルビタール 50mg28 錠、ロラゼパム 0.5mg90 錠、デュロキセチン塩 酸塩 20mg50 錠、エスゾピクロ ン 3mg12 錠、クロキサゾラム 1mg12 錠	記載なし	偶発性低体温症の復温後に 可逆性後頭葉白質脳症を発 症した一例	渡辺ら, 日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)27 巻 5 号 Page417- 418(2020.09)
39	2020.08	49 歳女性 意識障害	(推定)アモキサピン 450mg、ア ミトリブチリン 90mg、トラゾ ドン 600mg、デュロキセチン 60mg、ラモトリギン 500mg、 クロナゼパム 2mg、リスベリド ン 4mg、ジアゼパム 45mg、ブ ロチゾラム 1.5mg、フルニトラ ゼパム 12mg、ゾルピデム 30mg、プロプラノロール 20mg	自傷	三環系抗うつ薬を含む大量 服薬による循環抑制に対し 脂肪乳剤投与が有効であつ た 1 例	松本ら, 日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)23 巻 5 号 Page717- 721(2020.10)
40	2020.09	22 歳女性 QT 延長	クロルプロマジン 25mg70 錠	記載なし	高度救命救急センターにお ける中毒起因物質に対する 機器分析業務構築の現状と 問題点	今中ら, 日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)23 巻 5 号 Page711- 716(2020.10)
41		33 歳女性 意識障害、 低血圧	フェノバルビタール散 30mg18 包、ベントバルビタール 50mg12 錠、アモバルビタール 原末 0.35g23 包	記載なし		

42		28 歳男性 意識障害	ジフェンヒドรามミン	自傷		
43	2020.02	23 歳女性 心肺停止	エスタロンモカ(カフェイン摂取量推定 8g)	記載なし	カフェイン中毒による若年女性の VF storm の 1 例	吉田ら, 心臓 (0586-4488)52 巻 9 号 Page1030-1034(2020.09)
44	2020.07	47 歳男性 横紋筋融解症、急性腎前性腎障害、代謝性アシドーシス、下腿コンパートメント症候群	バルプロ酸ナトリウム 200 mg 56 錠、ジアゼパム 2 mg 10 錠	自傷	大量服薬による意識障害後に下腿コンパートメント症候群から神経麻痺を併発した 1 例	鈴木ら, 日本救急医学会関東地方会雑誌 (0287-301X)42 巻 2 号 Page35-38(2021.03)
45	2019.12	58 歳男性 両側難聴	バファリン A 錠 50 錠(アスピリン)	自傷	アスピリン大量摂取による可逆性薬剤性難聴の 1 例	村山ら, 昭和学会雑誌 (2187-719X)80 巻 2 号 Page188-194(2020.07)
46	2019.11	43 歳女性 意識障害	(推定)バルプロ酸ナトリウム 13,600mg	自傷	バルプロ酸多量服薬に対し L-カルニチン補充療法を行った 2 症例	福田ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)27 巻 3 号 Page227-228(2020.05)
47		32 歳女性 意識障害	(推定)バルプロ酸ナトリウム 11,000mg	自傷		
48	2019.07	42 歳男性 軽度の吐き気、腹痛	ラルテグラビル 24,000mg	自傷	ラルテグラビル過剰摂取後の重篤な有害事象を認めない HIV 感染症患者(An HIV-infected Patient with No Serious Adverse Events after Overdosing on Raltegravir)	Hosoda ら, Internal Medicine(0918-2918)59 巻 2 号 Page285-287(2020.01)
49	2019.04	86 歳女性 意識障害、嘔吐、不随意運動、筋緊張、昏睡状態	約 300mL の家庭菜園用グリホサート界面活性剤	自傷	グリホサート界面活性剤を大量摂取後の中間体様症候群を伴うブチリルコリンエステラーゼの低下(Decrease in Butyrylcholinesterase Accompanied by Intermediate-like Syndrome after Massive Ingestion of a Glyphosate-surfactant)	Takeuchi ら, Internal Medicine(0918-2918)58 巻 20 号 Page3057-3059(2019.10)
50	2020.03	67 歳女性 意識障害、肝逸脱酵素上昇	正露丸 200 錠	記載なし	家庭常備薬「正露丸」の大量内服により意識障害と肝障害をきたした 1 例	村田ら, 日本救急医学会関東地方会雑誌 (0287-301X)41 巻 2 号 Page307-309(2020.03)
51	2020.03	61 歳女性 意識障害、低血圧、徐脈	カルシウム拮抗薬、アンジオテンシン II 受容体拮抗薬、ベンゾジアゼピン系睡眠薬	自傷	カルシウム拮抗薬、アンジオテンシン II 受容体拮抗薬中毒の 1 例	浪方ら, 日本救急医学会関東地方会雑誌 (0287-301X)41 巻 2 号 Page274-276(2020.03)
52	2019.08	21 歳女性 嘔気、嘔吐、高熱、代謝性アシドーシス、呼吸性アルカローシス、尿細管障害	アスピリン 330mg80 錠	自傷	尿細管障害を合併したサリチル酸中毒の 1 例	曾我部ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)27 巻 2 号 Page121-122(2020.03)
53	2018.04	30 歳男性 意識障害、運動失調、構音障害	炭酸リチウム	記載なし	急性リチウム毒性に伴う運動失調に対する回復期リハビリテーション 1 症例報告(Post-acute Rehabilitation for Ataxia Associated with Acute Lithium Toxicity: A Case Report)	Nobematsu ら, Progress in Rehabilitation Medicine(2432-1354)3 巻 Page1-6(2018.12)
54	2018.07	28 歳男性 糖尿病性ケトアシドーシス、植物状態	ジフェンヒドรามミン 25 mg 8 錠、クロチアゼパム 5 mg 12 錠	自傷	向精神薬の過量服用後に生じた糖尿病性ケトアシドーシス後の持続する植物状態(Persistent Vegetative State after Diabetic Ketoacidosis Triggered by an Overdose of Psychotropic Agents)	Kawashita ら, Internal Medicine(0918-2918)58 巻 2 号 Page247-250(2019.01)

55	2019.12	22歳女性 意識障害、 肺水腫・低 酸素血症、 心肺停止を 伴うARDS	フェノチアジン系抗精神病薬 50錠、ベンゾジアゼピン系催 眠鎮静薬 150錠、オレキシン受 容体拮抗薬 40錠、ノルアドレ ナリン再取り込み阻害薬 80錠	自傷	重症ARDSをきたしVVA- ECMOで救命しえた向精神 薬および交感神経刺激薬過 量服薬の1例	吉田ら、日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)40巻3号 Page221- 225(2019.12)
56	2018.12	52歳男性 意識障害、 呼吸抑制	フェンタニル経皮吸収型製剤 4.2mg	誤用	フェンタニル経皮吸収型製 剤の過量貼付により意識障 害と呼吸抑制を呈した1例	秋田ら、日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)39巻2号 Page288- 290(2018.12)
57	2019.09	32歳女性 嘔気、振 戦、動悸	エスタロンモカ 240錠(無水カ フェイン 24g)	自傷	眠気予防薬過量服薬による 急性カフェイン中毒から血 液透析を施行し救命した1 例	田島ら、日本透析医学会 雑誌(1340-3451)52巻10 号 Page599-604(2019.10)
58	2019.01	40代男性 意識障害、 心電図異常	ビルジカイニド 1,200mg	自傷	心電図異常を伴うビルジカ イニド中毒に hemoperfusion が奏功するも再燃した1例	鶴ら、日本集中治療医学 会雑誌(1340-7988)26巻5 号 Page405-406(2019.09)
59	2019.01	40代女性 意識障害、 代謝性アシ ドーシス、 腎障害	アムロジピンベシル酸塩最大 535mg(自己申告では 300mg 程 度)	自傷	カルシウム拮抗薬の急性薬 物中毒に対し塩化カルシウ ムの投与が奏功した1症例	野原ら、日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)39巻3号 Page366- 369(2019.01)
60	2019.01	27歳男性 意識障害、 痙攣、心室 細動	カルバマゼピン	記載なし	痙攣重積と心室細動を合併 した若年者のカルバマゼピ ン中毒の一例	藤井ら、日本救急医学会 関東地方会雑誌(0287- 301X)39巻3号 Page363- 365(2019.01)
61	2019.01	37歳男性 意識障害、 痙攣、心停 止	フェニトイン約 40 日分 (200mg/day)	自傷	遅発性の血中濃度上昇により 難治性心停止に至り veno arterial extracorporeal membrane oxygenation(VA- ECMO)と活性炭による直接 血液灌流法で救命し得たフェ ニトイン中毒の一例	麻喜ら、日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)26巻 4号 Page259- 263(2019.07)
62	2019.03	31歳女性 意識障害	カルバマゼピン 200g20錠 (4,000mg)	自傷	急性 Carbamazepine 中毒に 対して前希釈 On-line HDF が有用であった1例	神宮ら、日本急性血液浄 化学会雑誌(2185-1085)10 巻1号 Page40- 42(2019.06)
63	2018.09	40代女性 嘔吐、心停 止を伴うコ リン作動性 クリーゼ	ウブレチド(ジスチグミン臭化 物)	自傷	ジスチグミン臭化物の大量 服薬によりコリン作動性ク リーゼで心停止に至った1 例	西沢ら、日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)26巻 2号 Page123- 124(2019.03)
64	2018.09	20代女性 手指口唇し びれ、嘔 気、耳鳴、 難聴	パファリン 40錠(ASA330mg/錠)	自傷	アセチルサリチル酸中毒に よる内耳障害の1例	秋定ら、岡山赤十字病院 医学雑誌(0915-8073)29巻 Page73-76(2018.11)
65	2018.04	65歳男性 顔面麻痺、 三叉神経痛 (頭痛、眼 痛、眩暈、 嘔気、歩行 困難、構音 障害)	カルバマゼピン 400mg/day 処方 4日目	治療	Carbamazepine の中毒症状 を発症した透析症例の検討	神宮ら、日本急性血液浄 化学会雑誌(2185-1085)9 巻1号 Page28- 31(2018.06)
66		62歳男性 眩暈、構音 障害、嘔 気、嘔吐、 体動困難	カルバマゼピン 400mg/day 処方 2日目	治療		
67	2018.06	84歳女性 肝障害	アセトアミノフェン(アセリオ (静注剤)3日間で 2,500mg、 4,000mg、1,000mg	誤用	アセトアミノフェンによる 急性肝不全・急性型の1例	米田ら、肝臓 (0451- 4203)59巻7号 Page363- 369(2018.07)
68	2018.03	42歳女性 痙攣	テオフィリン	誤用	ビタミン補充の必要性を示 唆した痙攣発作を伴うテオ フィリン中毒の1例	土手ら、日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)21巻 3号 Page519- 522(2018.06)

69	2017.08	19 歳女性 死亡	(空包)エスタロンモカ(無水カフェイン 100mg)84 錠	記載なし	カフェイン中毒により死亡した 2 症例と文献レビュー (Two Fatal Cases of Caffeine Poisoning and a Review of the Literature)	Fujihara ら , Shimane Journal of Medical Science(0386-5959)34 巻 2 号 Page55-59(2017.12)
70	2017.08	47 歳男性 死亡	カフェイン(形跡なし、血中濃度より)	記載なし		
71	2018.04	18 歳男性 嘔吐、意識障害、低カリウム血症、高血糖、高乳酸血症、代謝性アシドーシス、不穏、多尿、発作性上室性頻拍	カフェイン 3.6g	自傷	カフェイン中毒による発作性上室性頻拍に対してデクスメトミジンが有効と考えられた 1 症例	西本ら、日本臨床麻酔学会誌(0285-4945)38 巻 4 号 Page454-458(2018.07)
72	2017.03	20 歳女性 意識障害、不整脈	リスベリドン 122mg	記載なし	リスベリドンによって致死的不整脈が生じた 2 症例 リスベリドンおよび 9-ヒドロキシリスベリドン濃度の評価(Two cases of life-threatening arrhythmia induced by risperidone: evaluation of risperidone and 9-hydroxy-risperidone concentrations)	Ito ら, Acute Medicine & Surgery(2052-8817)4 巻 3 号 Page341-343(2017.07)
73		54 歳女性 完全房室ブロック	リスベリドン	治療		
74	2017.04	21 歳女性 健康被害なし	レベチラセタム 1g40 錠、トピラメート 25mg60 錠、別日にレベチラセタム錠 30 錠、トピラメート錠 7 錠	記載なし	レベチラセタム中毒とトピラメート中毒 持続的な影響を及ぼさなかった薬物の 2 回の過剰摂取 (Levetiracetam and topiramate poisoning: Two overdoses on those drugs with no lasting effects)	Sarfaraz ら , Drug Discoveries & Therapeutics(1881-7831)11 巻 2 号 Page115-117(2017.04)
75	2017.02	3 歳男児 頻拍	レボチロキシン 150μg 推定最大量 60 錠	誤用	3 歳男児における急性高用量レボチロキシン中毒後の良好な経過(Benign course after acute high dose levothyroxine intoxication in a 3-year-old boy)	Hartman ら , Clinical Pediatric Endocrinology(0918-5739)26 巻 3 号 Page171-175(2017.07)
76	2017.09	30 代女性 意識障害、嘔吐、腎機能低下、心電図異常	リーマス(リチウム)12,800mg	自傷	意識障害患者におけるリチウム濃度測定の有用性	森永ら、医学検査(0915-8669)67 巻 1 号 Page113-118(2018.01)
77		80 代女性 腎機能低下	リチウム 14 か月前より 200mg/day、8 か月前より 400mg/day	誤用		
78	2017.10	24 歳男性 発熱、不穏状態、口腔内乾燥、瞳孔散大、白血球高値、横紋筋融解、意識障害	トラベルミン(ジフェンヒドラミンサリチル酸塩、ジプロフィリン)100 錠	自傷	致死量を超えて内服した市販薬トラベルミン(ジフェンヒドラミン、ジプロフィリン配合剤)の急性中毒例	竹中ら、日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)20 巻 5 号 Page672-677(2017.10)
79	2017.03	26 歳女性 意識障害	炭酸リチウム 24g	自傷	急性炭酸リチウム中毒に対して早期の胃洗浄と持続的血液透析が奏功した 1 例	森澤ら、日本透析医学会雑誌(1340-3451)50 巻 5 号 Page315-320(2017.05)
80	2016.01	25 歳男性 腹痛、嘔吐、発熱、意識障害、腎機能低下、横紋筋	アスピリン約 30,000g	自傷	多発性脳出血を伴ったサリチル酸中毒の 1 例	方波見ら、日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)23 巻 5 号 Page595-596(2016.09)

		融解、多発性脳出血、代謝性アシドーシス				
81	2016.01	43 歳女性 死亡(重度の低血圧、多臓器障害、腸管壊死)	アムロジピン 1,070mg	自傷	カルシウム拮抗薬中毒によって重度の低血圧、多臓器障害、腸管壊死をきたした一症例	岩崎ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)23 巻 5 号 Page591-592(2016.09)
82	2016.05	10 代女性 酩酊	トリアゾラム 0.25 mg 28 錠	自傷	【急性期身体合併症医療における精神科と身体科救急との連携】救急医からみえる精神疾患を有する身体救急患者の問題点 向精神薬過量服用患者を中心に	上條ら, 総合病院精神医学(0915-5872)29 巻 1 号 Page2-7(2017.01)
83		20 代女性 酩酊	4 種類のベンゾジアゼピン受容体作動薬、2 種類の SSRI、バルプロ酸ナトリウム計 110 錠	自傷		
84		30 代女性 昏睡状態、上心室頻拍、低血圧	三環系抗うつ薬 25 mg 120 錠	自傷		
85		20 代女性 コンバートメント症候群、控減症候群、急性腎不全、左下肢麻痺	フェノバルビタール	自傷		
86	2015.07	55 歳男性 眩暈、悪心、急性腎障害、虚血性急性尿細管壊死	ジルチアゼム 100mg60 錠	記載なし	ジルチアゼムの過剰摂取による虚血性急性尿細管壊死 (Ischemic Acute Tubular Necrosis due to Diltiazem Overdose)	Ryuge ら, Internal Medicine(0918-2918)55 巻 9 号 Page1149-1151(2016.05)
87	2015.07	16 歳男性 腎尿細管アシドーシスに起因する遅発代謝性アシドーシス	アスピリン 330mg486 錠	自傷	急性サリチル酸中毒における腎尿細管アシドーシスに起因する遅発代謝性アシドーシス(Late Metabolic Acidosis Caused by Renal Tubular Acidosis in Acute Salicylate Poisoning)	Sakai ら, Internal Medicine(0918-2918)55 巻 10 号 Page1315-1317(2016.05)
88	2016.03	38 歳男性 抗コリン作用による麻痺性イレウスと大量輸液に起因する腹部コンバートメント症候群	ベグタミン A 配合錠(フェノバルビタール 40mg、クロルプロマジン塩酸塩 25mg、プロメタジン合剤塩酸塩 12.5mg)約 180 錠	記載なし	緊急開腹術および open abdomen 管理が奏功したフェノバルビタール合剤大量服薬による腹部コンバートメント症候群の 1 例	井上ら, 蘇生 (0288-4348)35 巻 2 号 Page94-97(2016.08)
89	2015.11	26 歳女性 頭痛、耳鳴り、嘔吐、腹痛、循環不全	ヘルベッサール R カプセル 100mg(ジルチアゼム)20 錠	自傷	ジルチアゼム徐放製剤大量服薬による循環不全の一救命例	松本ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)23 巻 4 号 Page411-412(2016.07)
90	2016.04	27 歳男性 意識障害、横紋筋融解症、悪性症候、Coma Blister	向精神薬	記載なし	向精神薬大量内服による横紋筋融解症をともなった Coma Blister の 1 例	桑代ら, 西日本皮膚科 (0386-9784)78 巻 2 号 Page140-144(2016.04)
91	2016.02	16 歳女性 気分障害、微熱・全身倦怠感・発汗等の離脱症状	ブロン(メチルエフェドリン、ジヒドロコデイン、クロルフェニラミン、カフェイン)長期・大量服用	自傷	思春期におけるブロン乱用患者の 1 例	森永ら, 東京女子医科大学雑誌(0040-9022)86 巻臨増 1 Page E150-E153(2016.01)

92	2015.03	40 歳男性 心筋損傷	グリメピリド 42mg、ゾルピデム 50mg	自傷	グリメピリドとゾルピデムの過剰服用による自殺企図後の心電図変化を認めない心筋損傷 1 症例報告と文献レビュー(Myocardial Injury without Electrocardiographic Changes after a Suicide Attempt by an Overdose of Glimepiride and Zolpidem: A Case Report and Literature Review)	Chou ら , Internal Medicine(0918-2918)54 巻 21 号 Page2727-2733(2015.11)
93	2015.07	80 歳女性 心停止	カルベジロール、プロパフェノン	誤用	カルベジロールとプロパフェノン過量摂取による高齢者の心停止症例	西山ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)23 巻 2 号 Page163-166(2016.03)
94	2015.05	10 代男性 心停止	シベンゾリン 100mg30 錠、バルプロ酸 200mg118 錠	自傷	シベンゾリン過量服用による心停止から percutaneous cardiopulmonary support(PCPS)・血漿交換を用いて回復した 1 例	柏木ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)23 巻 1 号 Page43-47(2016.01)
95	2015.11	40 代女性 高カリウムによる心肺停止、死亡	スローケー錠(カリウム製剤)	記載なし	薬物大量服用症例と徐放性カリウム製剤の X 線非透過性保持時間に関する検討	種田ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)18 巻 6 号 Page742-746(2015.12)
96	2015.03	45 歳女性 非心原性肺水腫	アムロジピン 400mg	自傷	非心原性肺水腫を呈したと考えられたカルシウムチャネル拮抗薬中毒の一例	重松ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)22 巻 5 号 Page459-460(2015.09)
97	2015.06	70 歳女性 意識障害	インスリンデグルデク 300 単位、インスリンリスプロ 300 単位	自傷	自殺企図にてインスリンデグルデクとインスリンリスプロを大量に皮下注射した 1 型糖尿病の 1 例	飯嶋ら, 糖尿病 (0021-437X)58 巻 9 号 Page707-714(2015.09)
98	2015.06	46 歳女性 低血糖症状	リスプロ 2100 単位、グラルギン 900 単位	自傷	自殺企図でインスリンの大量注射後に持続血糖モニタリングにより血糖値の変動を観察しえた 2 型糖尿病の 1 例	石橋ら, 糖尿病 (0021-437X)58 巻 9 号 Page675-680(2015.09)
99	2015.08	20 代女性 意識障害、多尿、低カリウム血症、乳酸アシドーシス	テオフィリン徐放剤 200mg(家族からの聴取)	記載なし	乳酸アシドーシスを呈したテオフィリン中毒の一例	増井ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)18 巻 5 号 Page691-695(2015.10)
100	2015.03	26 歳男性 脱水、食欲不振、疲労感、関節痛、全身倦怠感、高アンモニア血症	バルプロ酸ナトリウム 50 錠	誤用	バルプロ酸を過剰摂取し、重篤な高アンモニア血症を合併し、血清バルプロ酸濃度の低下した時間と一致して症状が改善した一症例(A Case of Valproate Overdose Complicated by Severe Hyperammonemia that was Ameliorated with Time Concomitant with Decline in Serum Valproate Concentration)	Itoh ら, 臨床薬理(0388-1601)46 巻 2 号 Page77-79(2015.03)
101	2014.11	18 歳女性 死亡	カフェイン 200mg/錠 258 錠	自傷	カフェイン中毒症例の剖検報告と最近の文献のレビュー(Autopsy report for a caffeine intoxication case and review of the current literature)	Yamamoto ら, Journal of Toxicologic Pathology(0914-9198)28 巻 1 号 Page33-36(2015.01)
102	2015.03	28 歳男性 意識障害、高カリウム血症、アニオンギャップ開大性混合性アシドーシス、死亡	メタノール、向精神薬	自傷	メタノール中毒が疑われた自殺既遂の 1 例	奥田ら, 松江市立病院医学雑誌(1343-0866)19 巻 1 号 Page75-78(2015.03)

103	2014.1	20 代女性 死亡	バルプロ酸ナトリウム 200mg202 錠	自傷	バルプロ酸ナトリウム徐放 剤の大量服用による自殺の 1 剖検例	倉田ら, 四国医学雑誌 (0037-3699)70 巻 5-6 号 Page181-184(2014.12)
104	2014.05	26 歳男性 急性循環不 全	コハク酸シベンゾリン 50mg73 錠	自傷	コハク酸シベンゾリン過量 服薬の一症例	神尾ら, 日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)22 巻 1 号 Page51-52(2015.01)
105	2013.09	23 歳女性 急性腎障害	入院 9 日前アセトアミノフェン 200mg	治療	急性腎障害の危険因子とし ての治療用量のアセトアミ ノフェン 若年成人の 2 症 例からの知見(Therapeutic Dose of Acetaminophen as a Possible Risk Factor for Acute Kidney Injury: Learning from Two Healthy Young Adult Cases)	Kato ら, Internal Medicine(0918-2918)53 巻 14 号 Page1531- 1534(2014.07)
106		26 歳女性 急性腎障害	新セデス錠(アセトアミノフェ ン 80mg、エテンザミド 200mg、アシルイソプロピルア セチル尿素 30mg)2 錠×3/day 入 院 14 日前-10 日前	治療		
107	2014.07	41 歳女性 意識障害、 セロトニン 症候群	パロキセチン 5,740mg	記載なし	パロキセチン大量服用によ る torsades de pointes の一例	上田ら, 日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)22 巻 2 号 Page113- 116(2015.03)
108	2014.08	15 歳女性 意識障害、 呼吸抑制、 痙攣	カルバマゼピン 200mg 約 100 錠	自傷	遅発性に重篤な中毒症状を 来したカルバマゼピン中毒 の 1 例	廣瀬ら, 日本救急医学会 雑誌(0915-924X)25 巻 11 号 Page821-826(2014.11)
109	2014.04	77 歳女性 心室頻拍	ビルジカイニド 75mg/day3 日	誤用	心室頻拍を呈したビルジカ イニド中毒の 2 例	松田ら, 日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)21 巻 6 号 Page661- 662(2014.11)
110		44 歳女性 心室頻拍	ビルジカイニド推定 750mg	自傷		
111	2014.09	20 代男性 嘔気、嘔 吐、白血球 高値、低カ リウム血 症、高血 糖、高乳酸 血症、痙攣	エスタロンモカ 80 錠(無水カフ ェイン 8g)	自傷	眠気予防薬の多量服用によ るカフェイン中毒の 2 例	北村ら, 日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)17 巻 5 号 Page711- 715(2014.10)
112		30 代男性 嘔気、嘔 吐、白血球 高値、低カ リウム血 症、高血 糖、高乳酸 血症	エスタロンモカ 140 錠(無水カ フェイン 14g)	自傷		
113	2014.06	40 代男性 意識障害、 低血糖	インスリングルリジン 300 単位	自傷	自殺企図によるインスリン グルリジンの大量注射で血 糖降下作用が遷延した一例	三島ら, 日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)17 巻 4 号 Page571- 574(2014.08)
114	2014.06	35 歳男性 低血糖	インスリングルラギン 300 単位	自傷	自殺企図にてグルラギン 300 単位を自己注射したミ トコンドリア病合併糖尿病 の 1 例	辻野ら, 糖尿病 (0021- 437X)57 巻 9 号 Page722- 728(2014.09)
115	2013.12	40 代女性 傾眠、構音 障害	リーマス 44 錠(炭酸リチウム 4,400mg)	自傷	リチウム服用中患者の急性 摂取によるリチウム中毒に 対して透析療法が著効した 1 症例	神山ら, 日本急性血液浄 化学会雑誌(2185-1085)5 巻 1 号 Page78- 80(2014.06)
116	2013.07	30 代女性 死亡	カフェイン中毒	記載なし	昏睡性水疱とその病因に関 する免疫組織化学的検討 (Immunohistochemical investigation of the coma blister and its pathogenesis)	Kashiwagi ら, The Journal of Medical Investigation(1343- 1420)60 巻 3-4 号 Page256-261(2013.08)
117	2013.12	77 歳女性 呼吸抑制、 CO2 ナルコ ーシスのの ち死亡	ニトラゼパム 10mg、ジアゼパ ム 4mg	誤用	透析液重炭酸濃度の低減に より透析中の CO2 ナルコ ーシスを防げた高齢の慢性 高 CO2 血症の 2 例	緒方ら, 日本透析医学会 雑誌(1340-3451)47 巻 3 号 Page209-215(2014.03)

118	2013.08	37 歳男性 意識障害、 呼吸抑制	ロヒブノール(フルニトラゼパム)1mg60 錠、レンドルミン(プロチゾラム)0.25mg30 錠、デパス(エチゾラム)0.5mg14 錠、レスリン(トラゾドン)25mg14 錠	自傷	遅発性呼吸抑制を呈したベンゾジアゼピン大量服薬患者の 1 例	萩野ら, The Kitakanto Medical Journal(1343-2826)63 巻 4 号 Page365-368(2013.11)
119	2012.09	29 歳女性 意識低下、 頻脈、低血圧	(推定)クエチアピン 9g	自傷	クエチアピン過量摂取に対する脂質乳剤静脈内投与による治療(Treatment of Quetiapine Overdose with Intravenous Lipid Emulsion)	Arslan ら, The Keio Journal of Medicine(0022-9717)62 巻 2 号 Page53-57(2013.06)
120	2012.12	39 歳男性 全身 12%に 及ぶ熱傷の のち死亡	TMAH を含む洗浄剤曝露	事故	パレット洗浄実施中の tetramethylammonium hydroxide 中毒 (Tetramethylammonium Hydroxide Poisoning during a Pallet Cleaning Demonstration)	Park ら, Journal of Occupational Health(1341-9145)55 巻 2 号 Page120-124(2013.03)
121	2012.07	26 歳男性 頻脈、頻呼 吸、振戦、 筋緊張、心 室頻拍	研究用試薬カフェイン 25g	自傷	急性期に血液透析を施行し救命しえたカフェイン中毒の 1 例	西村ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)24 巻 9 号 Page787-792(2013.09)
122	2012.05	99 歳女性 振戦、右片 側不全麻痺、 不穏、 呂律困難	ジフェンヒドラミン含有軟膏 40g(DPH として 700mg)	誤用	ジフェンヒドラミン含有軟膏の大量誤飲で急性薬物中毒に至った症例の血中濃度モニタリング	竹増ら, 日本農村医学会雑誌(0468-2513)61 巻 6 号 Page904-908(2013.03)
123	2013.08	29 歳男性 頭痛、嘔 気、不穏	エスタロンモカ 100 錠(無水カフェイン 10g)、ニスキャップ 2cp(無水カフェイン 0.04g)	自傷	致死量の急性カフェイン中毒に対して血液吸着療法が奏功した 1 例	春日ら, 東京女子医科大学雑誌(0040-9022)83 巻 4 号 Page255-257(2013.08)
124	2012.07	22 歳女性 意識障害、 血圧低下、 多尿、高ア ンモニア血 症	炭酸リチウム 12,000mg、バルプロ酸ナトリウム徐放剤 16,800mg	自傷	炭酸リチウムおよびバルプロ酸ナトリウム徐放剤を大量服用し、持続的血液濾過透析により救命した 1 例	三谷ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)24 巻 7 号 Page425-430(2013.07)
125	2013.04	66 歳男性 傾眠傾向	800mg/day 炭酸リチウム内服 6 日目	治療	間欠的血液透析が奏功した急性炭酸リチウム中毒の 1 例	渡辺ら, 日本透析医学会雑誌(1340-3451)46 巻 7 号 Page667-670(2013.07)
126	2013.04	24 歳男性 嘔吐、呼吸 困難、不 穏、特発性 縦隔気腫	エスタロンモカ 192 錠(無水カフェイン 19.2g)	自傷	カフェイン中毒に合併した特発性縦隔気腫の 1 例	八坂ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)16 巻 2 号 Page131-135(2013.04)
127	2012.12	49 歳男性 心肺停止の のち死亡	インスリン 300 単位	自傷	不可解な血糖値変動を呈したインスリン注射による自殺症例	長田ら, 蘇生 (0288-4348)32 巻 1 号 Page16-19(2013.03)
128	2012.06	23 歳女性 死亡(傾眠・ 腹痛・嘔吐 ののち意識 障害・DIC・ 肝不全・脳 浮腫)	クエン酸第一鉄ナトリウム 50mg48 錠(計 2,400mg)	自傷	急性鉄中毒に起因する急性肝不全により死亡した一例	水谷ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)20 巻 1 号 Page75-79(2013.01)
129	2012.04	66 歳女性 低酸素血 症、乳酸ア シドーシ ス、たこつ ぽ心筋症	酒石酸ゾルピデム 10mg50 錠、メトホルミン服薬治療中 (250mg/day)	自傷	メトホルミンによる乳酸アシドーシスにたこつぽ心筋症を続発した 1 症例	朱ら, 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)20 巻 1 号 Page47-50(2013.01)

130	2012.01	86歳女性 健康被害なし	シタグリブチン 50mg34錠	自傷	経口血糖降下薬シタグリブチンの過量投与による自殺試行 1症例報告と文献調査(Suicide attempt by an overdose of sitagliptin, an oral hypoglycemic agent: A case report and a review of the literature)	Furukawa ら, 日本集中治療医学会雑誌 (1340-7988)20 巻 1 号 Page47-50(2013.01)
131	2012.1	30代男性 意識障害	(空シートから推定)クエチアピン 25mg18錠、バルプロ酸 200mg38錠、プロメタジン 25mg36錠	自傷	血液吸着(DHP)が有効であったバルプロ酸、クエチアピン、プロメタジンの多剤複合薬物中毒の1例	梅田ら, 日本透析医学会雑誌(1340-3451)46 巻 1 号 Page125-129(2013.01)
132	2012.08	62歳男性 昏睡、一過性浸透圧性脱髄症候群様症状	インスリングルガリン 260単位 (持参薬の残存量より推定)	誤用	インスリングルガリン過量投与による遷延性低血糖回復後に一過性浸透圧性脱髄症候群様症状を呈した1例	山口ら, 糖尿病 (0021-437X)55 巻 12 号 Page973-981(2012.12)
133	2011.12	61歳女性 心肺停止	スローケー(塩化カリウム)600mg90錠	自傷	PCPSで救命した後に胃切除となった徐放性塩化カリウム錠過量服薬の1例	明石ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)23 巻 11 号 Page799-805(2012.11)
134	2012.06	32歳男性 低血糖脳症	インスリンアスパルト、インスリンデテミル	自傷	長期に意識障害を認めたが救命し顕著な意識状態の改善を認めた2型糖尿病患者における低血糖脳症の1例	大堀ら, 糖尿病 (0021-437X)55 巻 10 号 Page774-780(2012.10)
135	2012.04	62歳女性 遅発性低酸素白質脳症	ベンゾジアゼピン系睡眠導入剤	記載なし	遅発性低酸素白質脳症の2症例	奥田ら, 臨床神経学 (0009-918X)52 巻 9 号 Page672-676(2012.09)
136		34歳男性 遅発性低酸素白質脳症	抗うつ剤、ベンゾジアゼピン系薬	自傷		
137	2012.07	34歳男性 嘔吐、興奮状態	テオフィリン 200mg54錠	自傷	急性テオフィリン中毒に対して血液吸着療法を施行した1症例	小寺ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)15 巻 4 号 Page558-561(2012.08)
138	2011.1	35歳妊婦 意識障害、新生児仮死	(薬包)マイスリー(ゾルピデム)10mg24錠	自傷	Zolpidem(マイスリー)を過量服用した母体から生まれた新生児仮死の1例	本間ら, 日本救急医学会雑誌(0915-924X)23 巻 6 号 Page273-277(2012.06)
139	2012.04	34歳女性 遷延性低血糖症	グリメピリド 3mg25錠	自傷	スルホニル尿素薬による遷延性低血糖症に酢酸オクトレオチドが著効した1例	斎藤ら, 日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)15 巻 3 号 Page446-449(2012.06)
140	2012.04	52歳男性 健康被害なし	TS-1 1,400mg	自傷	自殺企図でTS-1を大量に内服した急性薬物中毒例	松尾ら, 耳鼻咽喉科臨床 (0032-6313)105 巻 4 号 Page369-373(2012.04)
141	2011.1	57歳男性 低血糖、意識障害	ヒューマリン R(速効型インスリン)1,200単位	自傷	速効型インスリン大量注射により低血糖が遷延した慢性C型肝炎合併血液透析患者の1例	佐藤ら, 日本透析医学会雑誌(1340-3451)45 巻 2 号 Page175-178(2012.02)
142	2012.03	59歳女性 意識障害、重度低体温症による心肺停止	アセトアミノフェン約 1,600mg、プロマゼパム約 6mg、ベニジピン塩酸塩約 8mg、アルコール約 10g	記載なし	屋内発生の急性薬物中毒に伴う重度低体温症によって心肺停止に至った一例	小川ら, 静岡赤十字病院研究報(0911-9833)31 巻 1 号 Page49-52(2012.03)
143	2012.03	53歳女性 意識障害、循環不全、敗血症、DIC、ギランバレー症候群、CIP	記載なし(薬包散乱)	自傷	急性薬物中毒から敗血症に至り回復期に人工呼吸器離脱困難を来した Critical illness polyneuropathy(CIP)が疑われた1例	増田ら, 静岡赤十字病院研究報(0911-9833)31 巻 1 号 Page30-34(2012.03)
144	2011.04	79歳女性 意識障害	プレガバリン、クロナゼパム、フェノバルビタール、カルボキシステイン、トラネキサム酸	自傷	帯状疱疹後神経痛で自殺を企図した1症例	木村ら, 日本ペインクリニック学会誌 (1340-4903)19 巻 1 号 Page40-43(2012.02)

145	2011.02	34 歳女性 急性腎障 害、肝機能 障害、血小 板減少	ロキソプロフェン 3,600mg	自傷	ロキソプロフェンの大量服 薬による急性薬物中毒の 1 例	三好ら、日本救急医学会 雑誌(0915-924X)22 巻 9 号 Page772-776(2011.09)
146	2011.07	22 歳男性 嘔吐、下 痢、腎機能 低下、プロ トロンビン 活性低下、 アシドーシ ス	メトホルミン 48,000mg	自傷	メトホルミン大量内服の 1 例 血液透析の適応につい ての検討	池田ら、糖 尿 病 (0021- 437X)54 巻 10 号 Page820-824(2011.10)
147	2010.04	34 歳女性 意識障害、 白血球高 値、急性呼 吸促拍症候 群	クロミブラミン 3.5g	記載なし	三環系抗うつ薬の大量服用 後発症した急性呼吸促拍症 候群の 1 例	伊藤ら、日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)18 巻 2 号 Page221- 225(2011.04)
148	2011.03	63 歳女性 浮動性めま い、傾眠、 脱力感	プレガバリン 450mg(150mg/day ×3)	誤用	糖尿病性神経障害による疼 痛に対してプレガバリンを 過量使用し神経症状を呈し た血液透析患者の 1 例	福島ら、日本透析医学会 雑誌(1340-3451)44 巻 7 号 Page637-641(2011.07)
149	2011.01	22 歳女性 心不全、肺 水腫	ナファゾリン含有消毒薬(ナース QQ 消毒薬)240mL	自傷	ナファゾリン含有殺菌消毒 薬中毒による肺水腫の 1 例	山口ら、日本救急医学会 雑誌(0915-924X)22 巻 6 号 Page291-296(2011.06)
150	2011.04	47 歳女性 高熱、発 汗、嘔吐、 意識障害、 呼吸困難、 誤嚥性肺炎	プロチゾラム、ゾピクロンの薬 包数袋	記載なし	治療に難渋した誤嚥性肺炎 による ARDS の 1 例	湯本ら、日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)14 巻 3 号 Page453- 461(2011.06)
151	2011.03	30 歳女性 低血圧、意 識障害、低 カリウム血 症、クレア チニン上 昇、房室解 離	ジルチアゼム	自傷	塩化カルシウムが著効した ジルチアゼムなどの大量服 薬の 2 症例	石川ら、日本救急医学会 雑誌(0915-924X)22 巻 5 号 Page236-242(2011.05)
152		37 歳男性 低血圧、低 カリウム血 症、クレア チニン上 昇、P 波欠 落・洞停 止・補充調 律	ジルチアゼム	自傷		
153	2010.12	28 歳女性 嘔吐、意識 障害、心室 細動	エスタロンモカ 72 錠(無水カフ ェイン 7.2g)	自傷	病院前に心室細動となった カフェイン中毒の 1 例	大山ら、日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)14 巻 1 号 Page66-68(2011.02)
154	2010.06	21 歳女性 意識障害、 呼吸不全	記載なし(「急性薬物中毒」と しか記載がない)	記載なし	吸入ステロイドが著効した 挿管後気管狭窄の 1 例	小宮ら、気管支支(0287- 2137)32 巻 5 号 Page435- 439(2010.09)
155	2010.12	30 歳男性 意識障害、 循環虚脱、 昏迷、四肢 不随意運 動、代謝性 アシドーシ ス、横紋筋 融解	ドリエル 50 錠(ジフェンヒドラ ミン 1.25g)	記載なし	ジフェンヒドラミン大量服 薬により重篤な代謝性アシ ドーシスをきたした一例 (Severe metabolic acidosis due to intoxication with diphenhydramine)	渡辺ら、松山赤十字病院 医学雑誌(0385-3888)35 巻 1 号 Page55-59(2010.12)
156	2010.11	28 歳女性 嘔吐、眼 振、意識障 害	炭酸リチウム 7.2g	記載なし	急性リチウム中毒に対して QTc 時間を参考に血液透析 と持続血液濾過透析を併用 し治療した 1 例	岩村ら、日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)13 巻 6 号 Page725- 730(2010.12)

157	2010.03	44 歳女性 痙攣、意識 障害、代謝 性アシドー シス	(空シートから推定)クエチアピ ン 8,700mg	記載なし	生体試料による分析が可能 であった Quetiapine 大量服 薬の 1 例	藤田ら、日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)13 巻 6 号 Page725- 730(2010.12)
158	2010.07	52 歳男性 嘔吐、意識 混濁、白血 球増多、腎 機能障害、 NOMI	ヘルベッサーR カプセル 100mg(ジルチアゼム)56cp、ア ムロジン OD 錠(アムロジピ ン)2.5mg112 錠、カルデナリン 錠(ドキシゾシン)1mg56 錠、ロ ンゲリール錠(リシノプリ ル)10mg56 錠、プラメバン錠(プ ラバスタチン)10mg56 錠	自傷	降圧剤大量服薬に対する集 中治療中に発症した nonocclusive mesenteric ischemia の 1 例	星野ら、日本臨床外科学 会雑誌(1345-2843)71 巻 9 号 Page2444- 2448(2010.09)
159	2010.07	20 代女性 意識障害、 嘔吐、伝導 障害	テグレート(カルバマゼピ ン)100mg30 錠、テグレート 200mg34 錠、合計 9,800mg	自傷	急性カルバマゼピン中毒の 経過中に伝導障害がみられ た 1 例	山本ら、日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)13 巻 4 号 Page541- 544(2010.08)
160	2009.06	34 歳女性 意識障害、 痙攣、心肺 停止	新ブロン液エース(62mg/本)6 本 以上を 2 か月間連日服用	誤用	致死的大量服薬から救命し 得た急性カフェイン中毒の 2 例	佐藤ら、日本救急医学会 雑誌(0915-924X)20 巻 12 号 Page941-947(2009.12)
161		33 歳男性 嘔吐、発作 性上室性頻 拍、呼吸困 難感	エスタロンモカ(無水カフェイ ン 100mg)240 錠	自傷		
162	2009.02	52 歳男性 死亡	ラッソー乳剤(アラクロール、 アニリン系除草剤)	自傷	ラッソー乳剤服毒により死 亡した 1 例	藤野ら、日本救急医学会 雑誌(0915-924X)20 巻 6 号 Page304-310(2009.06)
163	2009.01	91 歳男性 意識障害、 血圧低下、 低酸素血症	(空シート)ゾピクロン 7.5mg60 錠	自傷	腹部単純 CT が診断に有用 であった薬物中毒の 2 症例	鹿間ら、日本内科学会雑 誌(0021-5384)98 巻 5 号 Page1109-1111(2009.05)
164		61 歳女性 意識障害、 血圧低下、 低酸素血症	(空シート)クロルプロマジン、 ニトラゼパム	自傷		
165	2008.10	18 歳男性 運動失調、 部分発作の 悪化	ガバペンチン 13,400mg	自傷	ガバペンチン過量投与によ り誘発された部分発作の劇 的な悪化(Dramatic Aggravation of Partial Seizures Induced by Gabapentin Overdose)	Kobayashi ら、Epilepsy & Seizure(1882-5567)1 巻 1 号 Page40-46(2008.01)
166	2008.07	58 歳男性 発熱、嘔 気、嘔吐、 無尿、血清 クレアチニ ン値上昇(急 性腎不全)	テノホビル 1 日 2 回(600mg/day)	誤用	Tenofovir 過量内服を含む HAART 開始後短期間に急 性腎不全をきたした HIV 感 染者の 1 例	善本ら、感染症学雑誌 (0387-5911)82 巻 6 号 Page650-653(2008.11)
167	2008.05	69 歳女性 顔面のしび れ、胸部苦 悶感、不整 脈	観賞用トリカブト	自傷	メサコニチン測定が有用で あった鑑賞用トリカブト中 毒の 1 例	中田ら、日本救急医学会 雑誌(0915-924X)20 巻 1 号 Page31-36(2009.01)
168	2008.07	44 歳男性 低体温	セレギリン約 30mg、レボド パ、カベルゴリン	自傷	セレギリン過剰摂取後の尿 中左旋性メタンフェタミン 及び左旋性アンフェタミン の検出(Detection of Levorotatory Methamphetamine and Levorotatory Amphetamine in Urine after Ingestion of an Overdose of Selegiline)	Fujita ら、薬学雑誌(0031- 6903)128 巻 10 号 Page1507-1512(2008.10)
169	2008.02	50 歳女性 昏睡、呼吸 抑制	オランザピン 600-700mg	記載なし	大量のオランザピン過量投 与後の持続的毒性 確認検 査データ付きの 2 症例 (Prolonged toxicity after	Tse ら、The Journal of Toxicological Sciences(0388-1350)33 巻

170		56 歳女性 昏睡、呼吸抑制	オランザピン	記載なし	massive olanzapine overdose: two cases with confirmatory laboratory data)	3 号 Page363-365(2008.08)
171	2008.03	29 歳女性 意識障害、正球性正色素性貧血、血液凝固能異常、出血傾向	クマリン系殺鼠剤	自傷	確定診断に難渋した薬物中毒の 1 例	室谷ら、日本救急医学会雑誌(0915-924X)19 巻 7 号 Page428-433(2008.07)
172	2008.01	19 歳女性 血糖降下	インスリンリスプロ 300 単位	自傷	超速効型インスリンアナログの大量注射により血糖降下作用が遷延した 2 型糖尿病の 1 例	須田ら、糖尿病 (0021-437X)51 巻 4 号 Page329-333(2008.04)
173	2007.07	50 歳男性 視力障害、top of the basilar syndrome、両側被殻壊死、意識障害、代謝性アシドーシス	メタノール	誤用	Top of the basilar syndrome を疑われたメタノール中毒の 1 症例	佐々木ら、日本救急医学会雑誌(0915-924X)19 巻 3 号 Page160-167(2008.03)
174	2008.02	80 代女性 嘔吐、意識障害、ARDS	ハンドクリーム(ラナケイン)	誤用	循環動態が不安定な患者へ安全管理の視点から腹臥位導入を考える	佐伯ら、東京医科大学病院看護研究集録(1348-9259)28 回 Page77-80(2008.02)
175	2007.1	38 歳女性 意識障害	(空パッケージ)カルバマゼピン 7.7g、炭酸リチウム 6.6g	自傷	カルバマゼピン及びリチウム過剰摂取に対する解毒療法(Detoxication Treatment for Carbamazepine and Lithium Overdose)	Unei ら、薬学雑誌(0031-6903)128 巻 1 号 Page165-170(2008.01)
176	2007.08	31 歳男性 意識障害、誤嚥性肺炎、呼吸抑制	ベゲタミン(フェノバルビタール、クロルプロマジン、プロメタジン合剤)	記載なし	活性炭の反復投与後に意識障害が再燃したベゲタミン中毒の 1 症例	古谷ら、日本救急医学会雑誌(0915-924X)19 巻 2 号 Page106-112(2008.02)
177	2008.01	42 歳女性 意識障害	パブロン S 480 錠、パブロン S ゴールド 630 錠、ルル A ゴールド 200 錠、(アセトアミノフェン計 131g)、ウォッカ約 1L、近医処方薬	自傷	内視鏡を利用した胃洗浄が奏効したと思われるアセトアミノフェン大量服用の 1 例	宮内ら、日本臨床救急医学会雑誌(1345-0581)11 巻 1 号 Page26-29(2008.02)
178	2007.11	41 歳男性 骨髄抑制、頭髮脱毛、吐き気、嘔吐、下痢、全身倦怠感、高熱、咽頭痛	UFT(テガフル/ウラシル(UFT)の大量摂取自殺による亜急性中毒 症例報告(Sub acute Toxicosis Caused by a Multiple Doses Tegafur/Uracil (UFT) for Suicide: A Case Report)	自傷	テガフル/ウラシル(UFT)の大量摂取自殺による亜急性中毒 症例報告(Sub acute Toxicosis Caused by a Multiple Doses Tegafur/Uracil (UFT) for Suicide: A Case Report)	Hagiwara ら、The Kitakanto Medical Journal(1343-2826)57 巻 4 号 Page317-320(2007.11)
179	2006.01	41 歳男性 低血糖、意識障害、肝腫	インスリン glargine180 単位	自傷	2 型糖尿病患者において長時間作用性インスリン大量投与及び高用量ブドウ糖投与後速やかに発現したグリコーゲン貯留性肝腫(Rapid Onset of Glycogen Storage Hepatomegaly in a Type-2 Diabetic Patient after a Massive Dose of Long-acting Insulin and Large Doses of Glucose)	Tsujimoto ら、Internal Medicine(0918-2918)45 巻 7 号 Page469-473(2006.07)
180	2006.06	17 歳女性 悪性症候群、小脳性運動失調	処方薬や市販解熱鎮痛薬約 300 錠、プロモバレリル尿素のみ中毒域	自傷	悪性症候群後に小脳性運動失調をきたした 1 例	永島ら、Journal of Nara Medical Association(1345-0069)57 巻 2-3 号 Page67-72(2006.06)

181	2004.11	76歳女性 洞停止、低 血圧、呼吸 抑制、抑う つ状態	クエン酸マグネシウム 34g(Mg として 2.71g)	誤用	腎機能不全のない高齢女性 の下剤大量服用による高マ グネシウム血症 (Hypermagnesemia Induced by Massive Cathartic Ingestion in an Elderly Woman without Pre-existing Renal Dysfunction)	Kontani ら , Internal Medicine(0918-2918)44 巻 5 号 Page448- 452(2005.05)
182	2006.02	24歳女性 誤嚥性肺 炎、肺動脈 血栓塞栓症	アルプラゾラム 0.4mg (ソラナ ックス) 58錠、クロチアゼパ ム 5mg (リーゼ) 20錠、塩酸 アミトリプチン 25mg (トリブ タノール) 19錠、マレイン酸 ペルフェナジン 4mg (ピーゼッ トシー) 13錠、ロフラゼパ酸 エチル 1mg (メイラッ クス) 35錠、計 145錠	記載なし	急性薬物中毒の治療中に肺 動脈血栓塞栓症を併発した 1症例	新谷ら、日本臨床救急医 学会雑誌(1345-0581)9 巻 3 号 Page256- 259(2006.06)
183	2004.07	28歳男性 死亡(肺浮 腫、肺うっ 血、泡沫 痰、結膜下 心外膜下胸 膜面におけ る点状出血 あり)	ヘッドクリーニングスプレー (Maximum Impact® NY)(エチル クロライド)	記載なし	ヘッドクリーニングスプレ ーによる塩化エチル吸入の 致死症例(A Fatal Case of Ethyl Chloride Sniffing Using Head-Cleaning Spray)	Oya ら、山梨医科大学雑誌 (1348-5091)19 巻 4 号 Page117-121(2005.03)
184	2004.12	17歳女性 嘔吐、手指 のしびれ 感、心室細 動、痙攣	トリカブト(すりおろして小さ じ 2杯)	自傷	自殺企図によるトリカブト 中毒の 1症例	栗原ら、静岡赤十字病院 研究報(0911-9833)24 巻 1 号 Page61-65(2004.12)
185	2005.02	35歳女性 昏睡、不整 脈	チオリダジン 200mg、オランザ ピン 80mg	自傷	チオリダジンとオランザピ ンの相互作用により心室性 不整脈を来した 1症例	馬屋原ら、日本集中治療 医学会雑誌(1340-7988)12 巻 3 号 Page197- 199(2005.07)
186	2004.05	88歳男性 心室頻拍	ビルジカイニド 100mg/day	治療	塩酸ビルジカイニド中毒の 1例 血清ビルジカイニド 濃度の経時的変化と心電図 所見との比較(A Case of the Toxicity of Pilsicainide Hydrochloride With Comparison of the Serial Serum Pilsicainide Levels and Electrocardiographic Findings)	Horita ら、Japanese Heart Journal(0021-4868)45 巻 6 号 Page1049- 1056(2004.12)
187	2004.09	83歳男性 腎機能障 害、不整脈	ビルジカイニド 100mg/day	治療	中毒量のビルジカイニド投 与により Brugada 型心電図 波形を示した高齢者の 3例 (Three Elderly Cases with Brugada-type Electrocardiographic Pattern Unmasked by Pilsicainide at the Toxic Level)	Hiasa ら , Internal Medicine(0918-2918)44 巻 1 号 Page55-59(2005.01)
188		84歳男性 呼吸困難、 全身倦怠 感、不整脈	ビルジカイニド 150mg/day	治療		
189		83歳男性 全身倦怠 感、不整脈	ビルジカイニド 150mg/day	治療		
190	2004.07	19歳女性 意識障害、 上行結腸気 腫性腸炎	デブロメール(フルボキサミン マレイン酸 25mg)30錠、レキソ タン(プロマゼパム 2mg)6錠、 サイレース(フルニトラゼパム 2mg)4錠、デパス(エチゾラム 1mg)4錠、ミラドール(スルピリ ド 50mg)6錠、イブ(イブプロフ エン)10錠、パブロン S6錠(ア セトアミノフェン 1,800mg)	自傷	上行結腸気腫性腸炎の 1例	伊東ら、日本腹部救急医 学会雑誌(1340-2242)24 巻 7 号 Page1169- 1172(2004.11)
191	2005.02	26歳女性 意識障害、 微熱、甲状 腺ホルモン 値上昇	レボチロキシンナトリウム 3.5mg、スルピリド 4g、エチゾ ラム 6mg	自傷	レボチロキシンナトリウム 大量服用の 1症例	永井ら、日本集中治療医 学会雑誌(1340-7988)12 巻 2 号 Page133- 135(2005.04)

192	2004.11	73 歳男性 昏睡、嘔吐	クレゾール石鹼液原液約 100mL	自傷	クレゾール石鹼液の東濃地区での市中販売の現状と在り方 クレゾール中毒患者の臨床経験を通じて考える	大林ら、日本農村医学会雑誌(0468-2513)53 巻 4 号 Page660-665(2004.11)
193	2004.08	63 歳女性 低血糖	速効型インスリン 400 単位、中間型インスリン 800 単位	自傷	自殺企図にてインスリン 1,200 単位を皮下注射した 2 型糖尿病の 1 例	玉井ら、糖尿病 (0021-437X)47 巻 9 号 Page755-758(2004.09)
194	2003.03	13 歳女児 昏睡	((空包)メデタックス(ロフラゼブ酸エチル)1mg72 錠、レキソタン(プロマゼパム)2mg37 錠、ロヒブノール(フルニトラゼパム)2mg11 錠、バレリン(バルプロ酸ナトリウム)200mg18 錠、メンビット(アルプラゾラム)0.4mg80 錠、ペレックス 1g2 包、ラックビー(ビフィズス菌)1g1 包、フロモックス(セフカペンピボキシル)100mg2 錠	自傷	自殺企図のため向精神薬を大量に服用した 13 歳女児の 1 例	中村ら、浜松赤十字病院医学雑誌(1345-3939)4 巻 1 号 Page115-119(2003.03)
195	2001.03	41 歳男性 意識障害、 軸索型多発 ニューロパ チー	フェニトイン 300mg/day	治療	フェニトイン長期過量投与による軸索型多発ニューロパチー(Severe axonal polyneuropathy caused by long-term overuse of phenytoin)	吉川ら、千葉医学雑誌 (0303-5476)77 巻 6 号 Page409-412(2001.12)
196	2001.03	51 歳女性 心停止	クロルプロマジン 500mg、フェノバルビタール 800mg、プロメタジン 250mg、ニトラゼパム 200mg、エスタゾラム 40mg、フルニトラゼパム 30mg、ビベリデン 10mg、ハロペリドール 8mg	自傷	神経学的後遺症を残さずに回復した心停止を伴う高度低体温症の一例	橋本ら、蘇生 (0288-4348)20 巻 2 号 Page176-178(2001.07)
197	2000.10	34 歳男性 意識障害、 心肺停止	(推定)ウブレチド(臭化ジスチグミン)175mg	自傷	臭化ジスチグミン中毒により心肺停止をきたした 1 例	宮内ら、日本救急医学会雑誌(0915-924X)12 巻 6 号 Page292-296(2001.06)
198	2000.10	32 歳女性 呼吸困難、 意識障害、 代謝性アシ ドーシス	タケシマイロン(ナリジクス酸 4g)	誤用	ナリジクス酸により重篤な代謝性アシドーシスと意識障害をきたした 1 例	小池ら、日本救急医学会雑誌(0915-924X)12 巻 6 号 Page297-301(2001.06)
199	2001.03	71 歳女性 低血圧、洞 調律	塩酸ジルチアゼム持続性カプセル 25cp(2,500mg)	自傷	塩酸ジルチアゼム製剤の過量服用患者における救命処置と薬物動態	堀江ら、医療薬学(1346-342X)27 巻 3 号 Page282-290(2001.06)